

司書のおすすめD 第43回 外国人労働者を考える
展示期間 2018年12月～2019年1月

請求記号	タイトル	著者	出版者	出版年
N329.04-24	八旗の追しるべとして国際法：平和、自由、繁栄をめざして：横田洋三先生古稀記念論文集	秋月弘子, 中谷和弘, 西海真樹編	国際書院	2011.1
N329.9-89	国籍の境界を考える：日本人、日系人、在日外国人を隔てる法と社会の壁	丹野清人著	吉田書店	2013.3
N334.4-173-1	国際化のなかの移民政策の課題	駒井洋編著	明石書店	2002.5
N334.4-173-2	外国人の法的地位と人権擁護	近藤敦編著	明石書店	2002.5
N334.4-173-6	多文化社会への道	駒井洋編著	明石書店	2003.12
N334.4-325	日本型移民国家への道	坂中英徳著	東信堂	2011.5
N334.4-336-1	移住労働と世界的経済危機	明石純一編著	明石書店	2011.9
N334.4-336-7	産業構造の変化と外国人労働者：労働現場の実態と歴史的視点	津崎克彦編著	明石書店	2018.6
N334.4-409	社会：日本社会の多文化化に向けたエスニック・コミュニティの形成	山下清海編著	明石書店	2016.3
N334.5-109	越境するペルー人：外国人労働者、日本で成長した若者、「帰国」した子どもたち	田巻松雄, スエヨシ・アナ編	下野新聞社	2015.3
N364-228	労働者の国際移動と社会保障：EUの経験と日本への示唆	松本勝明著	旬報社	2018.3
N366.2-224-1	外国人研修生時給300円の労働者:[1]	外国人研修生問題ネットワーク編	明石書店	2006.6
N366.2-224-2	外国人研修生時給300円の労働者:2	外国人研修生問題ネットワーク編	明石書店	2009.3
N366.8-108	越境する雇用システムと外国人労働者	丹野清人著	東京大学出版会	2007.12
N366.8-109	外国人専門職・技術職の雇用問題：職業キャリアの観点から	塚崎裕子著	明石書店	2008.7
N366.8-112	日本の外国人労働力：経済学からの検証	中村二郎[ほか]著	日本経済新聞出版社	2009.6
N366.8-124	外国人労働者受け入れと日本社会：技能実習制度の展開とジレンマ	上林千恵子著	東京大学出版会	2015.3
N366.8-62	外国人労働者問題の政策と法	村下博著	大阪性科学大学出版部	1999.3
N366.8-64	外国人労働者から市民へ：地域社会の視点と課題から	宮島喬, 梶田孝道編	有斐閣	1996.9
N366.8-65	グローバル時代の外国人労働者：どこから来てどこへ	桑原靖夫編	東洋経済新報社	2001.2
N498-333	外国人看護・介護人材とサステナビリティ：持続可能な移民社会と言語政策	宮崎里司 [ほか] 編著	くろしお出版	2018.3
N810.7-262	移動労働者とその家族のための言語政策：生活者のための日本語教育	春原憲一郎編	ひつじ書房	2009.1